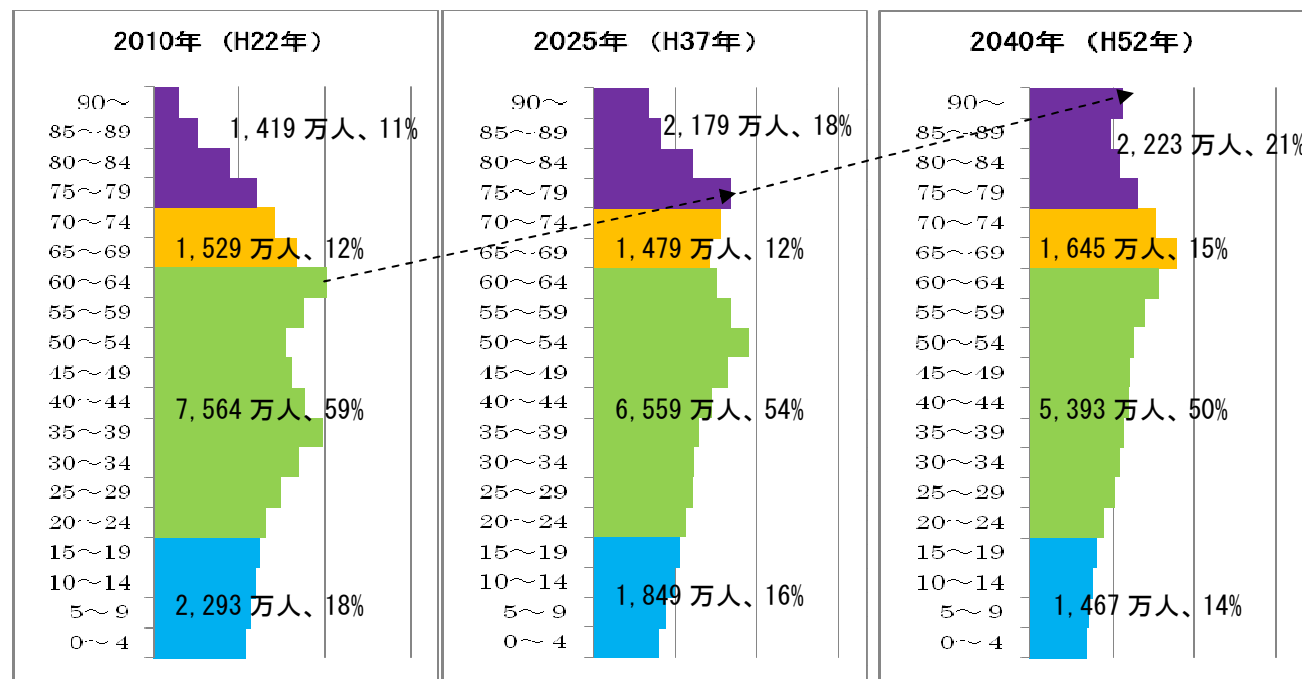


医療・介護需要の高い後期高齢者数が、2025年までに全国で760万人増加。本県は、全国を上回るペースで高齢化が進行。一方、医療・介護を支える生産年齢人口は急速に減少。

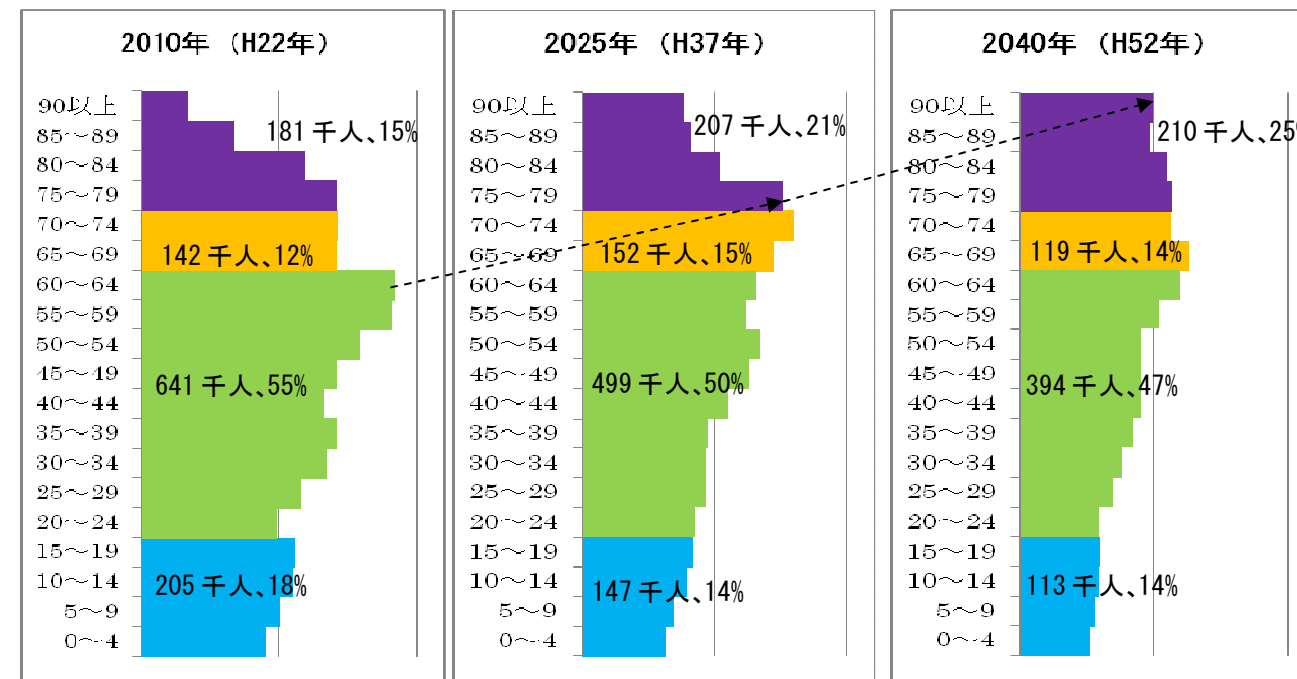
①人口構造の変化

(全国)



(山形県)

※矢印は団塊の世代



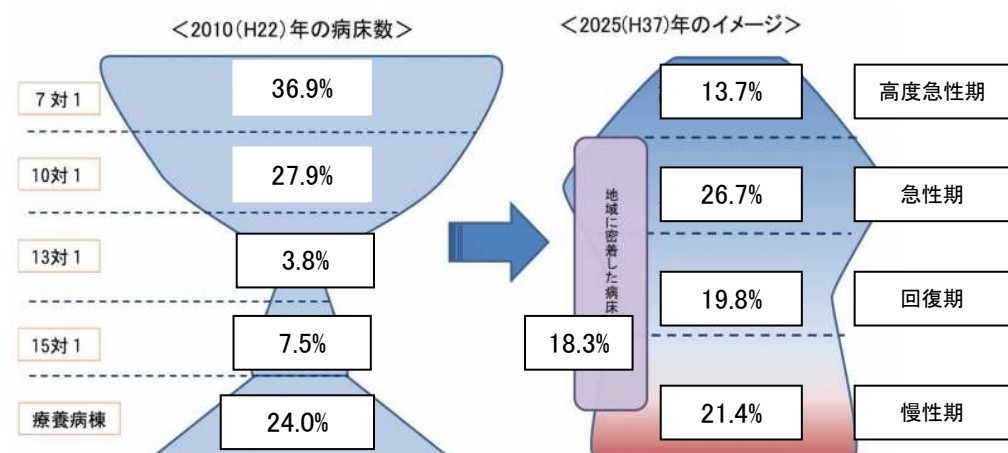
②後期高齢者数の増加見込み (2010年→2025年)

	埼玉県	千葉県	神奈川県	山形県	全国
増加数	58.8万人	51.9万人	69.1万人	2.6万人	760.0万人
増加割合	2.00倍	1.92倍	1.87倍	1.15倍	1.54倍

後期高齢者数の増加は、特に都市部で顕著。都市部において医療・介護需要に対応するため人材募集を強化。地方から都市部への人材流出が懸念される。

③病床の機能分化・連携のイメージ

(全国)



厚生労働省：社会保障制度改革の全体像より